

2013年3月6日

各 位

会 社 名 東京センチュリーリース株式会社
代 表 者 名 代表取締役社長 浅 田 俊 一
(コード番号 8439 東証1部)
問 合 せ 先 広 報 I R 室 長 正 円 雅 章
(TEL03-5209-6710)

千葉県袖ヶ浦市ガス火力発電所建設向けプロジェクトファイナンスに係る融資関連契約の締結について

当社は、特定規模電気事業者である株式会社 F-Power（東京都品川区、代表取締役社長 洞洋平）が新設する千葉県袖ヶ浦市におけるガス火力発電所向けのプロジェクトファイナンスを組成しましたので、下記の通りお知らせいたします。

記

F-Power は、東日本大震災後の電力供給不足に対応し、エネルギーの安定供給に貢献するため、F-Power100%出資の子会社を設立し（事業会社：株式会社新中袖発電所）、千葉県袖ヶ浦市にガス火力発電所を新設いたします。

当社は、当該プロジェクトに対して総額約 82 億円のプロジェクトファイナンスの組成を行い、2012 年 12 月 28 日に融資関連契約を締結いたしました。本ファイナンスには、当社のほか、株式会社新生銀行（東京都中央区、代表取締役社長 当麻茂樹）および株式会社横浜銀行（神奈川県横浜市、代表取締役頭取 寺澤辰鷹）の金融機関 2 行が参加いたします。

この事業は、スポンサーである F-Power が送電端出力約 10 万キロワットの新中袖発電所を建設するもので、ガスタービンによる発電に加え、廃熱を活用した蒸気タービンによって発電するガスタービンコンバインドサイクル発電形式を採用することから、エネルギー変換効率に優れ、重油や石炭などと比べて CO2 などの排出が少ない点が特徴です。

F-Power では既に同じ仕様の中袖ガス火力発電所を所有・稼働しているため、2 基目となる本件は拡張的意味合いの強い案件になるとともに、発電所建設のためのインフラが予め整備されているなど、発電所に適した立地での事業となります。新中袖発電所は 2013 年 3 月に現地着工を予定しており、2014 年 8 月から商業運転を開始する予定です。

当社は、環境・エネルギー分野を重点戦略分野として取り組みを強化しており、京セラ株式会社と共同事業会社を設立し太陽光発電による売電事業を開始したほか、洋上風力発電用の発電機設置専用船に係るファイナンス事業へ進出するなど、再生可能エネルギーの普及・促進に努め、地球環境保全ならびに循環型社会の形成を目指しています。

一方で、全国的な電力需給逼迫を緩和するべく、今後、本件のような中規模火力発電所の重要性が高まっていくものと考えられることから、安定したエネルギー供給に寄与した電源に対するプロジェクトファイナンスにも積極的に取り組んでいく所存です。

【プロジェクトの概要】

事 業 名 称	:	新中袖火力発電所プロジェクト
事 業 用 地	:	千葉県袖ヶ浦市
発 電 端 出 力	:	106,540 キロワット
送 電 端 出 力	:	101,400 キロワット
発 電 形 式	:	ガスタービンコンバインドサイクル発電
事 業 会 社	:	株式会社新中袖発電所（株式会社 F-Power の 100%出資子会社）
商業運転開始予定日	:	2014 年 8 月

【F-Power の概要】

名 称 : 株式会社 F-Power
代 表 者 : 代表取締役社長 洞 洋平
本 社 所 在 地 : 東京都品川区東五反田 5-11-1
事 業 内 容 : 電力の売買業務および売買の仲介業務、発電および電力の供給業務、蒸気温水、
その他熱エネルギーの供給業務並びに送配電業務など

【融資契約の概要】

貸 付 人 : 東京センチュリーリース株式会社（アレンジャー、ファシリティエージェント）、
株式会社新生銀行（金利スワップ提供者、ペイイングエージェント）、
株式会社横浜銀行
融 資 金 額 : ローン総額 約 82 億円
契 約 締 結 日 : 2012 年 12 月 28 日

以 上